

崔書勉先生を囲む会「第十一回 日韓談話室」のご案内

謹みて新年のお慶びを申し上げます。

二十一世紀迄後七三〇日の元旦を迎え、サテール委員長の宣言と共にユーロが…ユーロピアカードも誕生、米英も歓迎のムードとの事等々、沢山の課題を見つめ乍ら一九九九年がスタートしました。

二十一世紀はアジア太平洋の時代と位置づけられ、グローバルゼーションが語られ、年末・年始の会合の題目は殆どが二十一世紀の展望を語っています。日韓相互問題は勿論、アジアの中の日韓問題としても注目が集まっております。

つきましては日韓談話室新年は例会の崔書勉先生より金鍾泌國務総理をはじめとする韓国要人との交流の中から見たい「二十一世紀へ向けてのアジアの中の日韓関係」について、崔先生流の分析と展望を伺うことに致しました。

更に越智通雄先生のお考えでもあります日韓共通の言葉、通貨を考えてゆく時に至っていると思えます。

そこで、堀・橋本両代表世話人を中心に諸先輩からも年頭書簡のご意見を頂き、ネーミング通りの「談話室」を開催致し度く存じます。

又年始に当たりまして当方へのご助言等も頂ければ幸いです。

新年の顔合わせを兼ね、左記の通り開催致しますので、万障お繰り合わせご参加下さいますようご案内申し上げます。

一九九九年一月七日

『日韓談話室』 代表世話人

堀 橋本 明 渉
嘉 陽 枝
寺 田 佳 子

世話人

記

日時 一九九九年一月二十六日(火)

受付 十七時半より

開会 十八時〜二十時(終了退出)

場所 日本倶楽部 丸の内・国際ビル八階 TEL: 〇三―三三二―一―二五二一

会費 五千円(簡単なお弁当を御用意致しております)

日時が迫り恐縮でございますが、一月二十日(水)迄に同封葉書にて必ずご出欠をお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

『日韓談話室』連絡先

オズインターナショナル内・秘書 宇田

TEL: 〇三―三四〇四―一八八
FAX: 〇三―三四〇四―六三〇一

報告: 崔書勉先生を囲む会「第十回 日韓談話室」(一九九八年十月十三日)

越智通雄先生、俞炳宇公使、亀井久興先生はじめ五十名が参席。金大中大統領御訪日を二十一世紀のエポックと促える越智先生より日韓の更への協力問題が提言されました。天皇様の御訪韓で誠意を、そしてアジア共存共栄の為両国経済一体化が不可欠、その為にも日本人はハングルを勉強しなければいけない。日韓談話室は力を尽くして両国の往来、人的交流に寄与する必要があると話されました。

崔先生からは金大統領訪日の成果は謝罪名文の文書化に成功した事、安保問題でもパートナーとして一緒に組める場が作られた事、四十項目を越える行動計画の詳細が一緒に決められた事、そして成功するかどうかは「日韓は真のパートナーとなった」と唱われたが日本側が如何にパートナーとしての役割を果たすかどうかに掛かっていると厳しい注文がありました。そして、韓国を愛する凡ての人を、日本の友人と考える事が出発点になるのではないか。等話されました。俞公使からも一言頂きました。首脳訪問というものは必ず成功するもの、どの国も失敗は有り得ない話であると。又天皇御訪韓についての御発言から何故実現していないか等、改めてお立場からの御意見を伺わねばならないと痛感し、閉会致しました。